

レトロゲームのブームとともに再び注目されるようになった8ビット表現の世界。ドット絵とカワイイキャラクターを融合させたイラストなどで注目を集めるふじみ野市在住の漫画家・イラストレーターの RIKI さんが手がけた作品を展示します。SKIP シティ彩の国ビジュアルプラザ内の映像ミュージアムで開催されている「RIKI の8BIT 展 ～知ったらハマる8BIT な世界～」(会期：平成30年3月11日まで)の展示からイラストパネルや映像作品をピックアップして展示します。RIKI さんの地元ふじみ野市での初開催です。



●RIKI さん プロフィール <http://riki2riki.com>

漫画家、イラストレーター。埼玉県ふじみ野市在住。店舗やミュージックディスクのプロデュースも手掛ける幅広いクリエイター。趣味であるレトロゲームコレクションが高じて8ビット表現の作品を発表。FC カセットとして22年ぶりに発売された「8BIT MUSIC POWER」(2016)は世界中のメディアからも注目され、通販サイトアマゾンのゲームソフト売上げランキング1位を記録し、3日で完売している。最近の8ビット画像素材作成仕事として、スマホゲーム「ファイナルファンタジー x モンスターストライク」「ドラゴンクエストモンスターズスーパーライト」テレビCM、アニメ「化物語/業物語」テレビCM 8ビットシリーズ、アニメ会社シャフト周年記念

展覧会「MADOGATARI 展」マナー映像などがある。アニメ映画「打ち上げ花火、下から見るか？横からみるか？」では劇中に個人作成した8ビットゲーム「キラキラスターナイトDX」が登場する。

#### ●主な展示作品

パネル展示・RIKI イラスト パネル ・RIKI 作成の8BIT (8ビット) ゲーム解説

映像展示・「NEO 平安京エイリアン」(FC) エンディングのイラストとドット絵 (2017年)

・「ゲーム天国 CruisinMix」(PlayStation4) イラストとゲーム素材ドット絵 (2017年)

・「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」劇中ゲーム資料とポスター (2017年) ほか

●SKIP シティ 彩の国ビジュアルプラザ 映像ミュージアム <http://www.skipcity.jp/vm/>

埼玉県が主催する、映像の歴史やしくみ、そして映画やテレビ番組の作りかたを学べる「参加体験型」のミュージアムです。映画制作の過程を体験できる「映像学習ゾーン」と、プロ仕様の機材を使って本格的な映像制作体験ができる「映像制作ゾーン」の2つのゾーンで構成された常設展示に加えて、映像について新しい発見ができるワークショップや企画展、イベントも開催しています。

(所在地：川口市上青木/川口駅からバス利用)

#### ●トークショー

「どうやって漫画家になれたのか?」、「レトロゲームってなんだろう?」について RIKI さんが語ります。後半は映像ミュージアムの紹介を中心に澤柳さん、辻さんをお迎えしてお話いただきます。

出演 RIKI 氏、澤柳英行氏、辻淳氏 (RIKI の8BIT 展企画・㈱デジタル SKIP ステーション)

日時 平成30年3月24日(土) 午後2時~4時 (開場は午後1時30分から)

会場 ふじみ野市役所 1階ギャラリー

定員 100名 (先着順)

申込み/3月6日(火) 午前9時からメールで文化・スポーツ振興課に申込み。タイトルは【RIKI トークショー申込み】とし、本文に参加者氏名、年齢、代表者の連絡先を記載してください。(3名まで同時申込み可)

問合せ先/文化・スポーツ振興課 (049-262-8124) メール [bunka@city.fujimino.saitama.jp](mailto:bunka@city.fujimino.saitama.jp)